

速報データを使用しているため今後修正されることがあります。

平成26年6月5日～8日
低気圧による出水状況等について
平成26年6月10日現在

国土交通省 関東地方整備局
荒川上流河川事務所

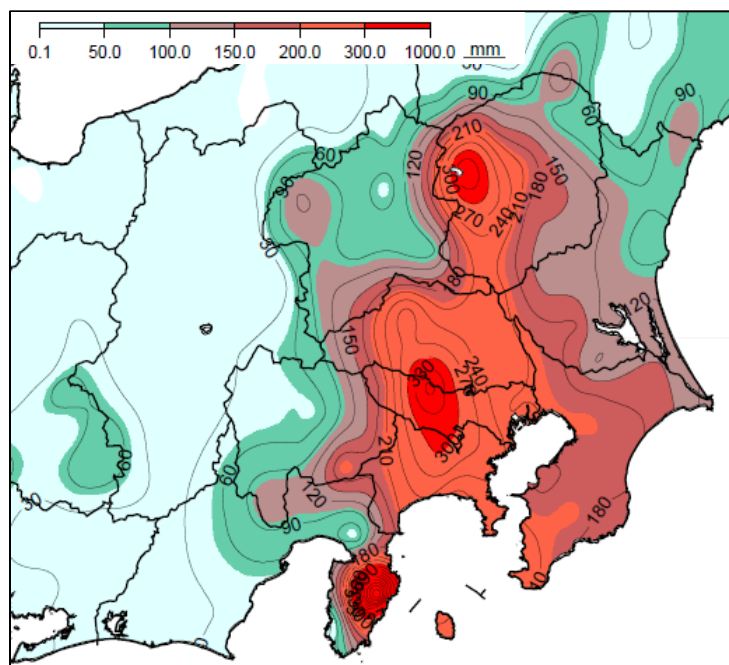


1. 気象概要

関東地方は、動きの遅い低気圧の影響と上空の寒気の影響で、5日から8日まで断続的に降雨が続き、多くの地点で6月としては記録的な大雨となりました。

神奈川県、東京都や埼玉県の中央付近では累加雨量が300mmを超えたところが多く、群馬県西部にかけても300mmを超えたところがありました。南南東の風が入りやすい所では降水量が多くなった他、千葉県南部でも200mmを超えたところがありました。

下図は、平成26年6月6日13時から8日24時までに、アメダスで観測された累加降水量の分布図です。



(日本気象協会作成)

○荒上管内雨量観測所別降水量(6月5日～8日)

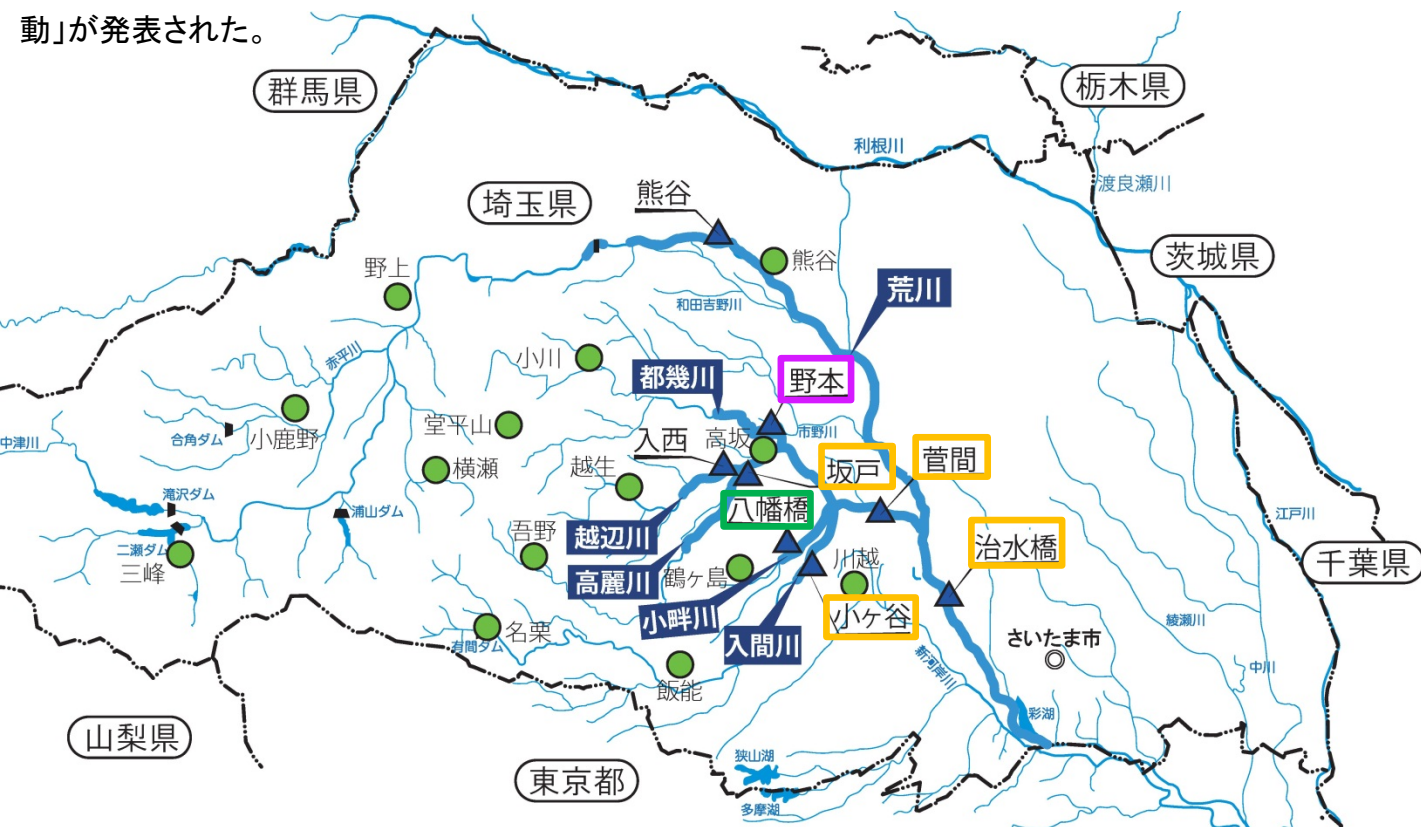
河川名	観測所名	所在地	総雨量 (mm)	時間最大 (mm/h)
荒川	三峰	秩父市三峰	226	14
	小鹿野	小鹿野町	180	12
	野上	長瀨町	243	14
	横瀬	横瀬町	276	14
都幾川	堂平山	ときがわ町	430	23
都幾川支川兜川	小川	小川町	304	18
越辺川	越生	越生町	273	22
	高坂	東松山市	224	12
高麗川	吾野	飯能市南三社	363	19
入間川	名栗	飯能市上名栗	348	18
	飯能	飯能市双柳	324	25
小畔川	鶴ヶ島	鶴ヶ島市	292	23
新河岸川支川不老川	川越	川越市	227	13



2. 荒川上流部における出水・降雨の状況

荒川上流河川事務所管内では、堂平山雨量観測所(ときがわ町)で430mmを記録し、その他、小川、吾野、名栗、飯能では300mmを超える降雨となった。

特に、入間川支川都幾川の野本水位観測所では「避難判断水位」を超過し、小ヶ谷・菅間・坂戸と荒川本川治水橋の各観測所において「はん濫注意水位」を超過し、自治体・水防団へ向けて「水防警報 出動」が発表された。



- 凡例 ▲ 基準水位観測所 ● 雨量観測所
 ■ はん濫危険水位 ■ 避難判断水位 ■ はん濫注意水位 ■ 水防団待機水位

河川	観測所	本出水での最高水位	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
荒川	熊谷	2.76m	3.00m	3.50m	4.80m	5.60m
	治水橋	7.53m	7.00m	7.50m	10.80m	11.10m
入間川	小ヶ谷	2.70m	2.00m	2.50m	3.40m	4.00m
	菅間	8.77m	7.00m	8.00m	10.60m	11.80m
越辺川	入西	1.53m	2.00m	3.00m	3.00m	3.20m
小畔川	八幡橋	3.38m	3.00m	3.50m	4.10m	4.90m
都幾川	野本	3.50m	2.00m	3.50m	3.50m	3.90m
高麗川	坂戸	2.17m	1.00m	1.50m	2.20m	2.90m

3. 事務所の体制・洪水予報・水防警報の発表状況

■事務所の体制

日付	時刻	支部体制
6月6日	21:10	注意体制
6月6日	23:30	警戒体制
6月7日	14:40	注意体制
6月8日	8:00	体制解除

■洪水予報 発表状況

予報 区域名	対象 基準 観測所	洪水予報文の種類				
		はん濫 注意情報	はん濫 警戒情報	はん濫 危険情報	はん濫 発生情報	はん濫 注意情報 解除
荒川	熊谷	洪水予報の発表無し				
	治水橋	洪水予報の発表無し				
入間川 流域	小ヶ谷 (入間川)	6月7日 1:00	—	—	—	6月7日 5:30
	菅間 (入間川)	6月7日 5:30	—	—	—	6月7日 14:20
	入西 (越辺川)	洪水予報の発表無し				
	八幡橋 (小畔川)	洪水予報の発表無し				
	野本 (都幾川)	洪水予報の発表無し				
	坂戸 (高麗川)	6月7日 0:20	—	—	—	6月7日 9:30

(注): 治水橋水位観測所で「はん濫注意水位」を超えましたが、はん濫注意水位超過後に大幅な水位上昇が見込まれなかったことから、「はん濫注意情報」は発表されませんでした。

河川名	対象基準観測所	警報種別	発令日時	
荒川	熊谷	—	—	—
	治水橋	待機	6月7日	6:00
		出動	6月7日	10:40
		待機	6月7日	12:50
		解除	6月7日	17:30
入間川流域	小ヶ谷(入間川)	待機	6月6日	22:00
		出動	6月7日	0:10
		待機	6月7日	5:00
		解除	6月7日	9:30
	菅間(入間川)	待機	6月7日	2:10
		出動	6月7日	4:10
		待機	6月7日	14:00
		解除	6月7日	17:40
	入西(越辺川)	—	—	—
	八幡橋(小畔川)	待機	6月6日	21:30
		解除	6月7日	6:20
	野本(都幾川)	待機	6月6日	21:50
		解除	6月7日	6:20
	坂戸(高麗川)	待機	6月6日	21:10
		出動	6月6日	23:30
		待機	6月7日	9:30
解除		6月7日	15:50	

4. 出水体制・被害の状況

荒川上流河川事務所では、50名の職員が出水対応を行うと同時に、状況把握業務により18班中12班を出動させ、出水の状況把握を実施しました。

また、通殿川排水機場(熊谷市)、川島排水機場(川島町)、南畑排水機場(富士見市)をそれぞれ稼働させました。

事務所管内の荒川本川では、朝霞市内間木において川裏の小段に亀裂が発生し、ブルーシートで応急措置を行い、出水終了後補修する予定です。

越辺川に架かっていた潜橋の島田橋(右岸:坂戸市、左岸:東松山市)が流出しました。水位の状況を見てワイヤー等で下流への流出を防止するとともに、施設管理者(坂戸市)に撤去計画書を提出してもらい、早急に撤去する予定です。

■管内排水機場 稼働実績

排水機場	稼働時間	単位排水能力	総排水量
通殿川排水機場	約10 時間	5~15(m ³ /s)	207,000(m ³)
川島排水機場	約21 時間	10~30(m ³ /s)	1,338,000(m ³)
南畑排水機場	約24 時間	30~60(m ³ /s)	1,692,000(m ³)

■管内被災状況

荒川右岸33.8km付近

被災状況 6月7日16:00頃



応急措置状況 6月7日19:00頃



越辺川8.6km付近

被災状況 6月7日16:00頃



被災状況 6月9日



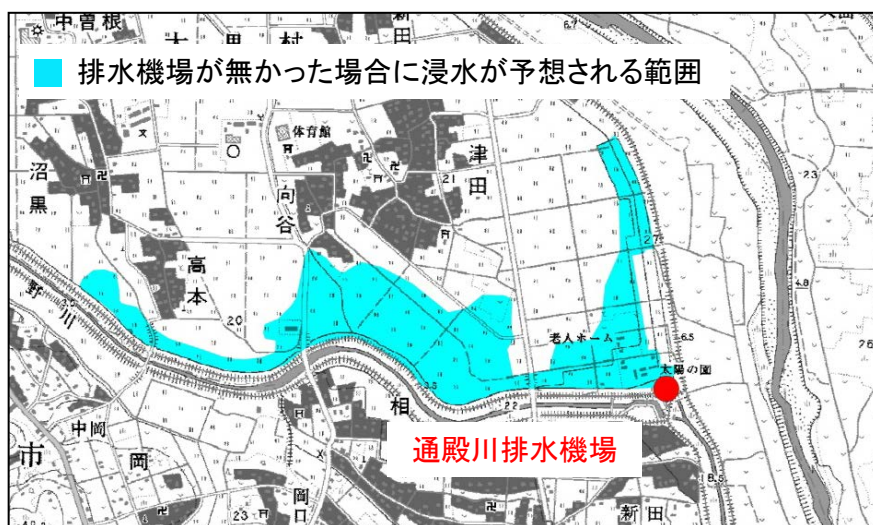
5. 排水機場が浸水防止機能を発揮

■ 通殿川・川島排水機場の効果

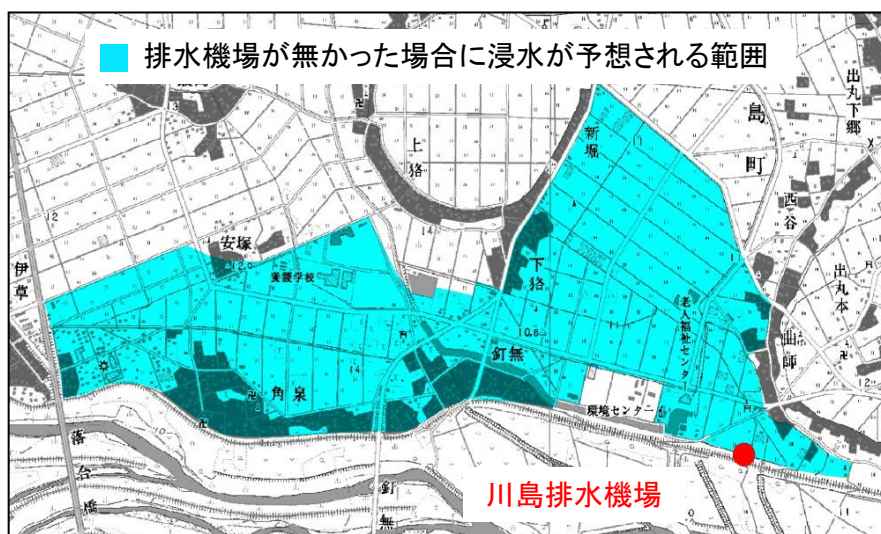
今回の出水で稼働した排水機場は支川の内水による浸水を防止・抑制するために建設されたものです。仮に各排水機場がなかった場合には、以下のような浸水被害が発生したと予想されます。

排水機場	今回出水による浸水面積	機場が無かった場合の浸水面積
通殿川排水機場	0(m ²)	約540,000(m ²)
川島排水機場	0(m ²)	約2,560,000(m ²)

通殿川排水機場



川島排水機場





6. 出水状況

入間川 小ヶ谷観測所

平常時

2014-06-03 13:42:16



入間川15KP右 小ヶ谷水位観測所

出水時

2014-06-07 11:02:08



入間川15KP右 小ヶ谷水位観測所

入間川 菅間観測所

平常時

2014-06-03 12:11:05



入間川6KP右 菅間水位観測所

出水時

2014-06-07 07:11:03



入間川6KP右 菅間水位観測所

小畔川 八幡橋観測所

平常時

2014-06-03 12:12:25



小畔川5KP左 入間(出)鉄塔 八幡橋水位

出水時

2014-06-07 02:12:10



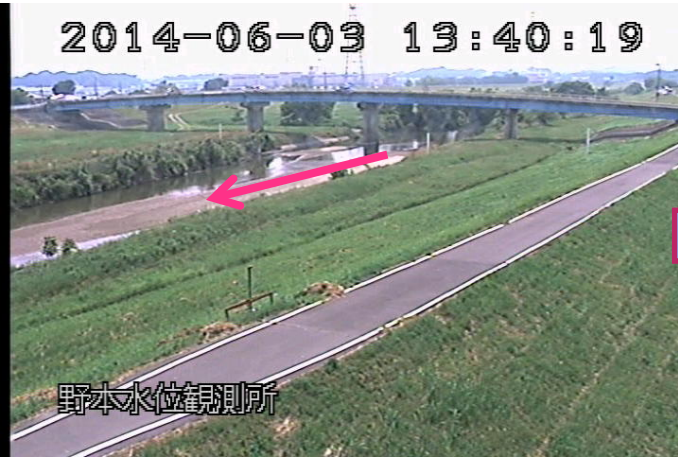
小畔川5KP左 入間(出)鉄塔 八幡橋水位



都幾川 野本観測所

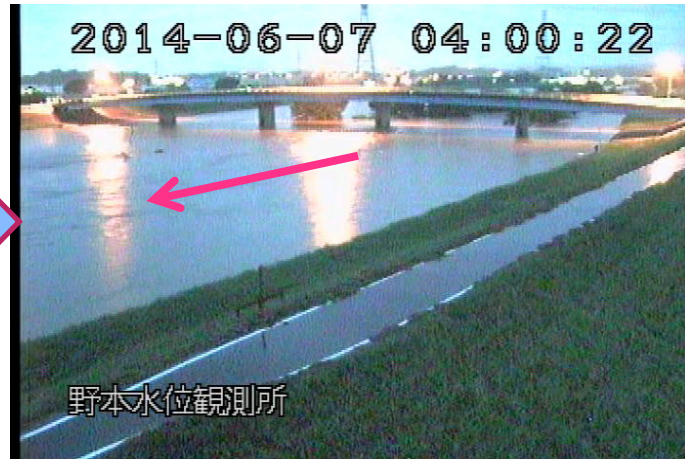
平常時

2014-06-03 13:40:19



出水時

2014-06-07 04:00:22



高麗川 坂戸観測所

平常時

2014-06-03 12:00:28



出水時

2014-06-07 03:00:26

